

What's New

平成31年度夏出発、第15期旭陵留学生の選考が始まります！！

去る5月13日(日)、平成31年夏出発の旭陵留学希望者を対象にした保護者同伴説明会が開催されました。この説明会には1年生8組、2年生5組の希望者が参加しました。当日は留学事業委託会社の株式会社アイ・エス・エイの担当者の方より、本プログラムについて詳細な説明をいただいた後、今年3月に卒業した第12期生 熊澤萌里さん(南山大学1年生)と小栗千奈さん(名古屋外国語大学1年生)、お二人のお母様をお招きし、本人からは留学体験記やアドバイスを、お母様方からは留学をサポートする保護者の気持ちや費用にまつわる話もしていただきました。



第12期生 熊澤さん

大学では周りの仲間のほとんどが英語を話すため、とにかく英語漬けの毎日だそうです。留学の成果を実感する日々です。

国際的なボランティア活動に興味を沸き、現在、参加に向けエントリー中です。

第12期 小栗さん

必ずしも社交的でなかった小栗さんですが、留学を経験して自分自身に変化したと実感しているそうです。留学中はつらいことも多かったそうですが、強い自分へ変わったことは、お母様も認めています。

真剣にプログラムの説明に耳を傾ける希望者と保護者の方々。

○今後の選考スケジュール

- ・6月6日(水)
第1回 英語技能試験実施
- ・7月下旬
保護者同伴面接
- ・9月～10月
第2回 英語技能試験実施

◇説明会の後、活発な質疑応答が行われました。主な質問事項は以下の通りです。

Q: 現地で病気にかかった場合はどうするか？

A: 発熱などの場合は基本的には医者にかからず、様子を見るか場合によっては現地コーディネーターと連絡を取って相談する。日本から常備薬を持参するとよい。

Q: (選考試験に関して) 試験はかなり難しいと聞くが、実際にそうなのか？

A: 現地での授業を実際に受ける事を想定した内容の試験になります。専門用語や数学の簡単な計算も出されます。事前にELTiS受験ガイドをお配りします。インターネット上でも問題例を確認していただけます。

Q: 現地の高校生と一緒に授業を受けることになるが、どこに注意すべきか。

A: 日本の授業とは全く違い、ただ座って先生の話聞き、ノートをとって、試験で良い点を取ればよいというわけではない。自分の意見を積極的に伝えないと存在すら認めてもらえない。ここが一番の違いです。

